

【所在地】

〒250-0523

神奈川県足柄下郡箱根町芦ノ湯84-55

TEL: 0460-85-1321

FAX: 0460-85-1322

H P : hakonedollhouse.jp

✉ : dollhouse@pierota.co.jp

🐦 : @dollhousehakone

📘 : @hakone.dollhouse.museum



▲駅舎テラス

【営業時間】

10:00-17:30 (最終入館17:00)

※11月～3月のみ 10:00-17:00 (最終入館16:30)

※諸事情により臨時休館する場合があります。

詳しくは公式Webサイトをご確認ください。

【営業日】火曜 (祝日は営業)

※8月無休

【基本料金】

大人: 1,800円

中人: 1,500円 (中高大学生)

小人: 1,200円 (小学生)



美術館公式Webサイト



※ミュージアムパーク【はこにわ】施設すべてご利用頂けます

(入場券ご提示でミニSL機関車乗車無料)

※障害者手帳をお持ちの方、及び同伴者1名様まで半額

※団体客300円引き

※一棟貸コンドミニウム《はこヴィラ》ご宿泊者はご招待(鑑賞無料)

[https://reserva.be/hakoniwa\\_dollhouse](https://reserva.be/hakoniwa_dollhouse)

★カフェ・ショップのみのご利用可(無料)



電車・バス:【小田原駅】→箱根湯本駅→元箱根行きバス【芦ノ湯】下車すぐ

自動車:東京方面から▶東名高速道路厚木IC～小田原厚木道路～箱根新道～芦ノ湖大観IC～元箱根～芦ノ湯 / 大阪方面から▶東名高速道路御殿場IC～乙女峠～仙石原(国道138号線)～宮ノ下右折国道1号線～小涌谷～芦ノ湯

●駐車場45台(施設利用者のみ無料/大型バス可)



はこヴィラ Hako Villa

別荘感覚で泊まれるアート空間

箱根ドールハウス美術館の裏手に佇む完全貸切の一棟貸し宿泊施設。自然可能なキッチン家電完備。最大5名様宿泊可。

ミニSL機関車



# 箱根ドールハウス美術館

## DOLL HOUSE MUSEUM HAKONE

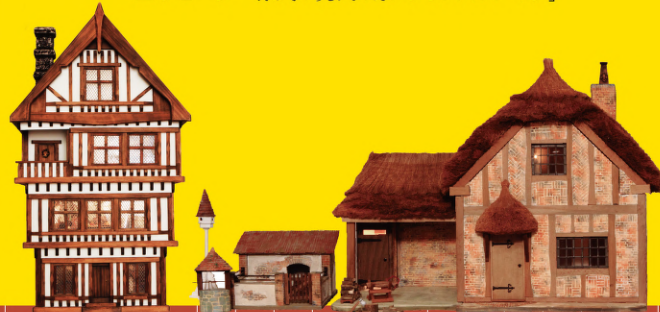
ようこそ!大自然のなかのミニチュアワンダーランドへ!



▲シオラマウンテン



▲チューダー様式の現代の家「クリスマス・イヴ」



★当館はミュージアムパーク【はこにわ】内にあります

遊ぶ



旅する

✦ ドールハウスと旅しよう。

トーマス・ハーディーの生家

小説『テス』の舞台となった南イングランド・ドーセット州にある、ヴィクトリア朝時代(後期)の英文豪トーマス・ハーディー(1840-1928)の生家。茅葺き屋根の家は、内外装とも忠実に再現されています。外壁に咲き乱れる美しい花々もまるで生きているかのよう。



✦ 小さな遊び心を。

モッツ雑貨店

アメリカ・アイオワ州オコボジ湖に実際にあった店の1914年頃の様子。お菓子のおまけの収集家であった作者による、ハンドメイドのミニチュア作品。缶詰のラベルやパッケージは、雑誌の写真を切り抜いて貼るなど、様々な創意工夫が凝らされています。



見る

✦ 細部までじっくりと。

ハスケル・ハウス

18世紀後半(内装:1920年代半ば)に作られた、ヴィヴィアン・グリーン・コレクションのひとつ。貴重な美術工芸品として人気の高い、英国のアンティークドールハウス。



学ぶ

✦ 時代を知り、生活を感じる。

フォーティーウインクス

産業革命真っ只中のロンドン繁栄の陰で、過酷な日々を送っていた都市労働者家族の生活のワンシーンから、歴史の真実を垣間見ることができます。

COFFEE & TEA  
**Chacha**  
HAKONE DOLLHOUSE MUSEUM CAFE



✦ 作る楽しみ、味わう喜び。

カフェのご紹介

箱根の二子山をのぞめる館内カフェ“Cha Cha”では、ビーフシチューやバゲットサンド等のランチセット(ドリンク・温野菜サラダ付)ほか、ケーキ(パニライス付)やドリンクも多数揃えております。お天気の良い日には、挽きたての珈琲を屋外の『駅舎テラス』に持ちこみ、ミニSLを眺めながら静かなひとときを過ごすのもオススメ。

MUSEUM SHOP

ミュージアムショップ



作る

集める



✦ 見るだけでも楽しめる場所。

ショップのご紹介

オリジナルグッズや制作キットをはじめ、ドールハウス関連書籍や輸入ミニチュア小物が勢揃い。箱根ゆかりの木工作家たちによる一点ものの可愛いらしい作品も購入できます。また夏休み等の長期休暇期間中は、「作る」楽しみを味わえるワークショップを開催。